Commonwealth of Pennsylvania

ペ　ン　シ　ル　ベ　ニ　ア　州

--- アメリカ合衆国の生まれた州 ---

Why Pennsylvania ?

1．Why Pennsylvania ?

＊ 米国最大の大西洋ベルト市場の中心に位置し、製造コストも比較的低く、先端技術の研究・開発へのアクセスも容易です。

＊ 高度な交通インフラが、米国の各市場へ敏速に、そして効果的に物資の移動を可能にしており、殆どTax-Free の KOZ(Keystone Opportunity Zone)が、更なる海外からの企業進出を加速させています。

＊ 既にビジネス展開をしているワールドクラスの企業が、更なる発展を推し進めています。SONY, Heinz, Thompson Consumer, Electronics, Hershey, Harley Davidson, Zippo, Cannondale, SAP, Corning など多数。

＊ ワールドクラスの教育機関、多数の研究施設、そして熟練した労働者の安定供給が知的インフラを提供しています。全米でも有数の大学（大学数全米 3 位）、ペンシルベニア大学、カーネギ・メロン大学、ピッツバーグ大学、ペンシルベニア州立大学などが州経済の発展に貢献しています。特に、全米No.1 のビジネス・スクールのウオートン・スクールは重要なシンクタンクです。

2．海外からの投資

＊ 海外企業数が全米第 8 位、米国北東部地域で第 3 位。1,400 社以上の海外企業による雇用数が全米第 6 位で 225,000 人以上を雇用。1,987 年-1997 年の 10 年間に外国企業による雇用数が 35%増加、で 47%が製造業。最近の進出企業は Alcan、Marconi、Martin Baker、SAP、Millet など。

3．日本からの投資

＊ 約 120 社以上が進出しており、約 25,000 人を雇用してる。業種は多岐にわたり、約半数が製造業。

＊ 主な企業はソニー、荏原製作所、三菱商事、旭硝子、東芝、三菱電機、ユアサ、日清食品、明治製菓、三洋化成、日立、沖電気などで、最近の進出企業はソニー・沖電気（半導体チップデザイン、Pittsburgh）、アイワ（物流拠点 Lehigh Valley）など。

4．Team Pennsylvania(官学民)主導によるユニークな経済開発プロジェクト

＊ <u>経済特区</u>　KOZ/KOEZ（Keystone Opportunity /Extension Zone）州内 12 ヶ所、193 サブゾーン殆ど Tax-Free の特別経済指定地域で、1999 年 1 月 1 日-2002 年 9 月 30 日の 45 ヶ月で 391 のプロジェクトを生み、約 13，600 人の新雇用を記録し、約 8，000 人の雇用を持続しています。最もすぐれた経済開発プロジェクトとして、Business Facilities 社より 2001 年度に Gold（金賞）を受賞。

＊ <u>テクノロジー・クラスター型</u>

- PLSG(Pennsylvania Life Sciences Greenhouse) Philadelphia, Pittsburgh, Harrisburg
  １００億円の投資によるライフサイエンス産業の研究開発とビジネス拠点の創造。
- PDG(Pittsburgh Digital Greenhouse)　Pittsburgh
  Soc（システム・オン・チップ）の技術開発とその商業化の拠点で、現在、SONY、沖電気、カシオなどの２６社が会員になっており、地元の大学との共同研究などが盛んに行われている。

＊ <u>インキュベーション型</u>　POT(Port of Technology), PLSG(Pittsburgh Life Sciences Greenhouse)
バイオテクノロジーのビジネスインキュベーションで、技術型ベンチャー企業などの米国市場進出の新たな拠点。すぐビジネス展開が可能な Plug＆Play 環境。

5．豊富なニーズに合ったインセンティブ

＊ 進出時の設立、進出後の拡張の継続的な支援を、豊富なインセンティブによってお手伝いします。

米国ペンシルベニア州政府地域振興・経済開発省　日本代表事務所
〒106-0032　東京都港区六本木 3-16-14 KY ビル７F　www.pa-japan.org
Tel:03-3505-5107　Fax:03-5549-4127　E-mail:info@pa-japan.org